

令和3年度 児童館年間利用数

渦森台児童館

事業年度	自由来館利用人員						児童館で行った事業		その他の利用(施設の貸出等)		総合計 ①+②
	幼児	小学生		中高生	大人	合計①	事業回数	参加者	利用回数	人員 ②	
		1~3	4~6								
平成29年度	1,284	443	449	54	1,426	3,656	339回	7,160	20回	1,975	5,631
平成30年度	1,098	341	367	83	1,319	3,208	480回	7,949	20回	2,856	6,064
令和元年度	719	148	185	75	831	1,958	508回	6,923	28回	2,314	4,272
令和2年度	983	47	11	25	937	2,003	351回	2,620	13回	469	2,472
令和3年度	1,158	43	51	42	1,102	2,396	558回	3,661	9回	440	2,836

学童 保育 児童
16,226
18,206
19,148
15,696
15,116

方基法 針本人	重点目標	計画(P)	実践内容(D)	評価(C)	改善(A)
サービスの 質の向上	子育て支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子館事業での子育て相談の充実</li> <li>地域ボランティアを受入れての幅広い講座の開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもの成長で気になる事があった際には、主任児童委員と連携し、関係機関へ繋げる</li> <li>親子館事業のなかよしひろばを週2回から3回に増やす</li> <li>安心安全な環境と雰囲気作りに努める(換気、消毒)</li> <li>児童館だよりでボランティアを募る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもの発達について、専門機関の助言やアドバイスが必要だと感じた際に主任児童委員と直ぐに連携を図り、保健師へと繋ぐことが出来良かった。</li> <li>自由に遊べる時間が増えた親子共に喜んでくれた為、良かった。</li> <li>講座開設に繋がるボランティアの受入れが出来なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度も、相談しやすい環境作りを心掛け、子育て支援を行っていく。</li> <li>ニーズに合わせたタイムと自由時間の調整を行い、利用される親子が満足して下さるよう対応していきたい。</li> <li>継続してボランティアを募って受入れをし、講座の開設ができるよう一緒に取り組んでいきたい。</li> </ul>
	児童育成の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の興味に合わせた行事の継続</li> <li>積極的な児童考案計画行事の支援</li> <li>プライベートゾーンについての説明</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎週土曜日午後からの卓球指導を行う</li> <li>学年に応じて、身体や心の成長についての話をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎週土曜日は、卓球指導だけではなく、元学童保育利用の現在高校生が、ダンスの講師として来館し、指導を行いダンスチームが出来た。練習した成果をクリスマス会で披露し、高評価であった為、達成感を味わう事が出来、良い経験となった。</li> <li>高学年への、性についての説明の難しさを感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通したスポーツを一緒に経験しながら、協調性や社会性を身に付けていけるよう継続していきたい。</li> <li>元学童の現在高校生の夢でもある、ダンス指導者への目標を応援しながら、児童とダンスを楽しんで練習していき成果の披露を目標に継続していきたい。</li> <li>学年に応じた身体の仕組みや性についての説明は、慎重に取り組んでいけるよう職員間で考えていきたい。</li> </ul>
地域との 共生	地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域団体との連携</li> <li>コミュニティ事業(年12回)と児童館行事への共催依頼</li> <li>関係機関との密な連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事等お知らせ掲示の協力をする</li> <li>ふれまち喫茶への参加をする</li> <li>可能な範囲内でのコミュニティ事業(12回)を開催する</li> <li>小学校との情報共有に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>依頼があった時には、掲示の協力をし、口頭で情報提供を行った。</li> <li>今年度のふれまち喫茶への参加は、3回であったが、みんなほほ笑み合って黙食していた姿に、児童の喜びを感じ取ることが出来た。</li> <li>学童が対象ではあったが、回数を分け、コミュニティ事業を行った事で児童のストレス軽減にも繋がった。</li> <li>気になる児童の事は、担任の先生と連携し対応できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度は、感染症防止への配慮を行いながら、地域団体と協力し合って伝承行事や本来のコミュニティ事業が行えるよう取り組んでいきたい。</li> <li>小学校内に学童保育コーナーが開設されることで、より一層小学校の先生との連絡を密にし、児童に寄り添った支援が出来るようにしていきたい。</li> </ul>
	年間利用数	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由来館 延べ2,500名の受入れをする</li> <li>学童保育 延べ16,000名を受入れをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由来館 延べ2,836名受入れる</li> <li>学童保育 延べ15,116名受入れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止の為、一般来館の受入れが出来なかった時期はあったが、解除された途端来館が増えた。家庭内だけで過ごす事は、限界がありますとの声もあり、児童館の必要性を感じた。</li> <li>学童保育では、クラスター発生となり休館となった為、休会や退会児童も増え、目標を900名弱達成出来なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、換気と館内の消毒や玩具の消毒を行い、利用される方に安心して来館していただけるよう努めていきたい。</li> <li>児童館での学童保育の児童過密状況から、次年度はコーナーができ分散される為、午後からの一般来館の利用が増えるよう環境面や行事の工夫を行っていきたい。また、老朽化の為トイレの改修工事を行い明るく使いやすい環境を整え、利用者増を目指したい。</li> </ul>

## 児童館事業報告書

### 1. 児童館、学童保育の利用状況

別紙 児童館月別利用者一覧表のとおり

### 2. すこやかクラブの状況

参加組数	13 組
クラブ数	2 クラブ

### 3. その他のクラブ

クラブ名	赤ちゃんタイム	1歳児タイム	わくわくタイム	
対象者	0歳児	1歳児	乳幼児	
期間	4月～3月	4月～3月	4月～3月	
回数	38回	37回	35回	
参加組数	177組	182組	123組	

### 4. その他の事業